

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2005-2006

ROTARY INTERNATIONAL

DISTRICT 2510

*No. 11* **5**  
*2006.*



**SERVICE Above Self**

## 2005-2006 ガバナー月信

国際ロータリー第2510地区

2005-2006年度 ガバナー

**塚原 房樹** FUSAKI TSUKAHARA

〒060-0042

北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3F

TEL・FAX(011)207-2510

e-mail : d2510go@wave.plala.or.jp

# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

---

2005 - 06年度 国際ロータリーのテーマ



---

## 超我の奉仕

---

### C O N T E N T S

---

ガバナーメッセージ .....	01
第3700地区大会参加記 .....	04
会長エレクト研修セミナープログラム開催 .....	05
地区協議会の開催 .....	06
ローターアクトセミナー開催報告 .....	07
JGFR北海道大会 .....	08
第2510地区親睦野球大会 .....	09
新入会員のご紹介 .....	09
ご協力に感謝申し上げます .....	10
例会変更について・文庫通信 .....	11
地区カレンダー .....	12
出席報告 .....	13

---

## ■ガバナーメッセージ

## めぐる歯車

2005 - 2006年度  
国際ロータリー第2510地区  
ガバナー 塚原 房樹

長い冬を終えて、春を待ちわびていた花々が1度に開く北国の目くるめくような季節がやってまいりました。おかげさまで我々のロータリー年度もゴールまで後2ヶ月となりました。RI会長のステンハマーさんは、ロータリー史上最高の標語「超我の奉仕」というテーマを我々に示されました。「ロータリー奉仕の新世紀」という歴史に残る新たなスタートの年に、ガバナー補佐の皆さん、会長・幹事の皆さんと共にこのテーマに沿って奉仕の一步を踏み出せたことを誇りに思います。公式訪問では、会長・幹事さんとひざを交えてお話し合が出来ました。ロータリーを取り巻く環境は厳しいものがあります。その中で、会長・幹事さんはクラブ運営に知恵を出し合いながら、奉仕の理想を推進されておられることを知り深く感動しました。

ロータリーの最大の特徴は毎年、役目がローテーションすることです。「職業分類制度」と「例会出席の義務」、そしてこの「交代制度」のおかげでロータリーは100年の歴史を重ねることが出来ました。国際ロータリー会長の任期も1年、地区ガバナーの任期も1年、クラブ会長さんの任期も1年です。ただ幹事さんだけは例外で何年続けて幹事の役職を勤められてもかまいません。アメリカのクラブでは幹事歴任50年というロータリアンが表彰されました。またロータリーのビルダーと言われたチェスレイ・ペリーはRIの事務総長(幹事)を32年間務めました。このような例外もありますが、原則としてRI会長もガバナーもクラブ会長・幹事さんも毎年新人です。毎年新たなRIのテーマのもと、みずみずしい初心を持って奉仕の道を歩んでもらいたいのです。ロータリーのような組織にとって一番の大敵は馴れるということです。マンネリはロータリーへの参加意欲を殺ぎます。営利を求める企業の場合なら馴れたベテランに何年でも同じポジションを務めてもらったほうが有利ですが、ロータリーのような非営利の団体は必ずしも奉仕プロジェクトの効率を追求しません。ロータリーは全会員がローテーションしてフレッシュな気持ちで四大奉仕部門はもちろん、クラブ、地区役員の任務を経験してほしいのです。全ての奉仕部門を経験して、奉仕の心を涵養してもらうのが狙いです。ロータリーは1年ごとにローテーションしますので、就任前の研修を入念に行います。クラブ運営について会長・幹事さんは次期の会長・幹事さんよりいろいろ相談を受けられていることと思いますが、どの家にも家風があるようにどのクラブにも歴史と伝統を踏まえた良き美徳があります。新しい酒は、新しい皮袋にと云いますが、その伝統の上に立って新しい活動を盛り込むようにアドバイスしてください。急な改革は革命と等しく情緒的結社であるクラブにはそぐいません。また大事なことは、ロータリーはその役職が終ると元の一会員に戻るのが原則です。たまに、役職が終っても次代へあれこれ口出しする人がいます。ロータリーでは院政を布くことはタブーです。私もガバナーを終えたら元のクラブの一会員になり、微力ながら奉仕のお手伝いをさせていただきつもりです。

ロータリーソング「奉仕の理想」の中に《めぐる歯車いや輝きて》とあるとおり、ロータリーの歯車は100年の間めぐり続けてきました。歯車は軸がぶれては機能しません。世の中の現象には「時代を超えて変わるもの」と、「時代を超えて変わらないもの」があります。歯車の軸とは、言い換えれば

ロータリーの中核思想です。つまりロータリーの綱領のことであり、もっと具体的に云えば「職業奉仕」のことです。重要なことはひとりひとりのロータリアンがロータリーの「職業奉仕」を推進することです。ロータリーのプログラムが時代とともに如何に多岐に亘ろうとも、我々は所詮この出発点に戻らざるを得ません。我々は将来何が待ち受けているか知る由もありません。しかし我々はロータリーの「職業奉仕」を歯車の不動の軸として持つことにより、これからも確信を持って前進することが出来るということだけははっきりと知っています。

私は光栄にも新世紀(101年目)ロータリー幕開けの地区指導者に指名していただきました。幸いなことはロータリー100年の歴史を振り返り、総括することが出来ることです。およそ人類文化史上の諸制度は因縁あって栄え、そして因縁あって滅ぶという歴史上の真理に基づきます。ロータリーもその例外でなく、興隆期と衰退期がありました。過去をさかのぼり歴史の上から歯車の軌跡を追って見ましょう。

まず1930年から1945年にかけてロータリーはアメリカ社会から絶大な尊敬と信頼の目を持って迎えられました。何か確固とした実践の軌跡を残したに違いありません。アメリカは民間主導の福祉社会だから、労力と時間を割いてボランティア活動をするということはアメリカの国民にとって当然のことであり、別に尊敬と信頼の目を持って迎えられるということはありません。またロータリーが為すべきことでもなかったでしょう。ではいったい職業倫理の提唱団体として具体的に何をしたのでしょうか。ロータリーが出来た時アメリカの経済社会に、同業組合は1つもありませんでした。これをロータリーは作っていきました。公共に奉仕する現代の「ギルド」の復活です。このことは商工会議所を倫理を提唱する団体として蘇らせました。この2つはロータリーがアメリカ社会に残した最大の功績なのです。これこそがロータリーの「職業奉仕」の原点なのです。ではどうしてロータリーは同業組合を組織できたのでしょうか。我々は1業1会員制の原則に基づいて、同業者の中から選ばれてロータリーの会員になったと思っています。しかしロータリーはそのようには考えません。ロータリーの会員は同業者の中から選ばれたのではなく、各々の業界にロータリーが派遣した大使(使節)であると考えます。ロータリーの大使の役目とは、ロータリーの奉仕の理想をロータリアン以外の人にシェアすることが目的です。したがってロータリアンは同業組合を組織して、ロータリー倫理訓(1915年)を基にした企業行動のあり方、職業倫理基準を提唱し広めていったのです。関東大震災の時に東京壊滅するという電文を見て直ちに、当時RIのなけなしの25,000ドルという大金を送ってくれたガイ・ガンディカーRI会長はレストラン経営に携わっていました。そこで全米レストラン協会を組織してその会長となり、道徳的なレストラン経営の倫理基準を作成しました(余談ですが、ケンタッキーフライドチキンの店頭に立っている白髪の等身大の人形、カーネルサンダースさんの胸にもロータリーの徽章があります)。

このようにロータリアンの数だけ同業組合が組織され、商業道徳の高揚は著しいものがありました。この結果ロータリーに対するアメリカ社会の信用が高まり、ロータリーは爆発的に発展するようになりました。

このことは大変立派なことですが、そこでロータリーは1つの重要な過ちを犯すようになったのを知るのは残念です。ロータリー思想は世代の交代に失敗したということです。1947年ポール・ハリス没後、RIの職業奉仕委員会

は廃止されました。ポールの死を悼んでPH・フェローができました。世界中のロータリアンから莫大なお金がロータリー財団に集まります。財団が事業を始めました。事業には莫大な資金が必要です。RIは人類の続く限り、ひとりでも施主の多からんことを望み、\$1でもお布施を増やし、限りなく永遠に金をつぎ込んでいかねばならぬ「火の車」からおりられなくなりました。職業奉仕はRIでは死語となりました。そもそもロータリークラブの会員を奉仕という点で訓練しようとする実験としてのみ考慮されていた対外的な奉仕活動がロータリーの拡大とともに、次第に会員個人から切り離され、奉仕活動それ自体の論理だけが推進力となって1人歩きを始めました。職業奉仕がないがしろにされ利他的な人道的国際ボランティア活動が主流となりました。アメリカでは1950年、ヨーロッパでは1960年、日本では1965年を超えると「実践」が「原理」から離れて独り歩きを始め、ロータリー運動はまさに虚飾性を強めるに至りました。ロータリーの組織もこのような制度疲労により会員減少が目立ってきました。職業奉仕の無いロータリーは魂の抜けた空洞です。

ガバナーとして公式訪問の際、ロータリーの真髄、職業奉仕の哲学を説かずただ会員増強と財団寄付のお願いだけなら各クラブを個別訪問する意味がありません。職業奉仕を軽視してボランティア団体に重点をおくRIの方針に悩みました。しかしあきらめていたロータリーに起死回生の救世主が現れました。ビチャイ・ラタクルRI会長です。国際協議会で「ロータリーは何億人の弱者に救いの手を差し伸べてきた。これは偉大なことです。しかしそれはあくまで外面的なこと。奉仕の実践の源となる奉仕の心の涵養という内面的なこと、つまりロータリーの金看板である職業奉仕を我々は忘れてしまっていた。なんと恥ずかしいことか」。そして国際協議会で職業奉仕の再構築の重要性を熱くガバナーエレクトに話されました。職業奉仕という言葉は近年の歴代RI会長にとってはタブーでした。しかしラタクルさんのアドレスはロータリーの1番大切なものは職業奉仕の再構築にあるということの世界中のロータリアンに伝える勇気あるメッセージでした。1000人を超えるガバナーエレクトと配偶者は感動のあまり、熱烈なカーテンコールはやみませんでした。ラタクルさんのおかげで色あせたロータリーの歯車はまた輝きを取り戻しまわり始めました。

3月20日、そのラタクルさんが福岡西RCで講演をされるという知らせが、同期のガバナーからあり勇んで駆けつけました。講演終了後、数人のロータリアンとラタクルさんを囲んで夕食をともにしました。席上、ロータリーの現況と将来ビジョンを歯に衣きせぬ口調で明快に示されました。特にCLPについてはロータリーの綱領、すなわち四大奉仕が希薄になるので各クラブはCLPの採用をくれぐれも慎重に検討して欲しいと云われたことが深く印象に残りました。深い思索、全人格を傾倒してロータリーを語られるラタクルさん、最も敬愛するラタクルさんが遠い札幌から良く来てくれたと握手をして頂いたことは、私にとって生涯忘れられぬ思い出となるでしょう。2700地区の廣畑ガバナーありがとうございました。

会長・幹事さん、我々の年度はまもなく終わりますが、ロータリーの歯車は回り続けます。どうか有終の美を飾って良き伝統を次年度に引き継いでください。



## 国際ロータリー第3700地区（韓国） 地区大会参加記

国際ロータリー第2510地区

ガバナー・エレクト **丸山 淳 士** (札幌真駒内RC)

当地区との友好地区である第3700地区2005-2006年度の地区大会が4月14日～15日韓国、大邱（テグ）市において開催されました。

参加者は第2780地区ガバナー夫人の仲田万里子さんと当地区からは、塚原房樹ガバナーご夫妻、遠藤秀雄パスト・ガバナー、酒井正人ガバナー・ノミニエご夫妻、矢橋温郎国際友好委員長、長太義雄国際友好委員、米山道男札幌北RC会員、森谷明弘次期地区幹事、小生夫婦の11名に加え、元米山奨学生現北海学園大学非常勤講師の李英愛（イ・ヨンエ）さんの総勢13名が参加いたしました。昨年の当地区大会には、3700地区から、南星姫（ナム・スンヒ）ガバナー（総裁）ご一行が参加されました。

13日（木）、千歳空港からソウル、仁川（インチョン）空港経由で、大邱に到着。午後2時に出発し、大邱到着は乗り継ぎもあり午後8時を過ぎていました。大邱グランドホテルが、明日の大会会場ということもあり、このホテルに宿泊しました。

午後10時には閉店するというホテル内のレストランで、早速韓国料理の夕食をみんなでいただき、レストランを出たところで、南総裁ご夫妻がご多忙の中を訪問いただき、高級ウィスキーの差し入れもあり、韓国初日の夜から楽しい親睦が始まりました。明日の晩餐会では南総裁は着物を、塚原ガバナー夫人はチマ・チョゴリをご披露することになっており、その用意もなかなか大変のようでした。

14日（金）は午後1時30分から地区大会開催なので、午前中は桜並木のすばらしい街道を走り抜け慶州の護国寺（世界遺産）を見学しました。

地区大会初日は式典の後、記念講演、地区リーダーシップセミナーがあり、続いてR I 会長代理晩餐会でした。晩餐会では、我が地区を代表し、塚原ガバナーが挨拶をされました。通訳は李さんです。李さんは、大活躍で一行に付きっきりで面倒を見て貰いました。李さんのおかげで本当によい交流がスムーズにできました。こんな時は、ロータリー事情に詳しい奨学生でなければ意思の疎通は難しいものと思います。普通の通訳では、意味の通じないことが多いのもロータリーの特徴かと思えます。李さんにもいつまでも面倒をかけられない状況ですから、来年の私の時には韓国語を勉強して自分で行動しなければならぬと考えると不安です。・・・殆ど絶望的です。

さて、晩餐会が終了しましたら、役員の方々から会場前のバスに乗るように指示され、夜の9時を回ってから、バスに乗って会場を「カラオケハウス」に移動です。ここでは、各部屋に14、5名ずつ分散しカラオケ大会です。韓国のカラオケハウスも日本と全く変わりません。南総裁ご夫妻も各部屋を回り、歌のサービス、ウィスキーの差し入れ、と大活躍です。

翌日15日（土）は、会場をコンベンションセンターに移し、大会場に3000名以上の地区会員が集い、紹介される役員や私たちは、舞台裏から中央に設けられた花道を通り、着席するという華やかなファッションショーのような演出で始まりました。R I 会長代理はラジェンドラ・K・サプー氏（インド）でした。塚原ガバナーの挨拶は、すべて、韓国語でした。司会者は、最初の挨拶ぐらいが韓国語で後は日本語であろうと思っていたようで、全部韓国語で挨拶された塚原ガバナーに驚嘆の言葉を述べ、会場から賞賛の拍手が鳴り響きました。塚原ガバナーの挨拶は素晴らしいもので、指導した李さんは舞台の下で涙・涙でした。ガバナー夫人は心臓が止まるころだったと述懐されていました。来年はどうなるだろうと私だけがプレッシャーで押しつぶされそうです。

私どもは午前中の行事に参加し、会場を後に帰路につきました。わずか2泊の旅とは思えないほど、盛りだくさんの息をつく暇もないほどのスケジュールに圧倒されてしまいました。友好地区としてこれからも友情を深めて行きたいものです。

日韓両国の理解には政治を超えたロータリー活動が重要なことが、帰国してからの竹島問題を目の前にして、強まりました。地道な友情がお互いの理解を深めます。この交流が長く続くことを願わざるを得ません。

今年10月、当地区大会に参加される第3700地区の皆様と是非とも良い交流ができますよう、ご協力を切にお願いする次第でございます。



2006-2007年度

# 会長エレクト研修セミナープログラム開催

日 時：3月25日、26日  
場 所：ホテルライフォート札幌（札幌市中央区南10条西1丁目）  
ホストクラブ：札幌真駒内RC

次期地区幹事  
齋藤 康嗣（札幌真駒内RC）

2006-2007年度会長エレクト研修セミナープログラムが3月25日、26日の両日開催され、場所はホテルライフォート札幌で行いました。

## 第1日目（10：30-18：00）



12グループ73クラブの会長エレクト、地区からは塚原ガバナー、丸山ガバナー・エレクト、酒井ガバナー・ノミニー、地区研修リーダーとして伊藤長英パスト・ガバナー、遠藤正之パスト・ガバナー、及び次期各グループガバナー補佐、次期地区委員長、次期地区幹事、ホストクラブ実行委員長が出席し、塚原ガバナーの歓迎の挨拶から研修セミナーが始まりました。

丸山ガバナー・エレクトの基調講演はRIの方針とテーマ「率先しよう」、地区の目標5点の内容発表がありました。

午後からは、ロータリー財団セミナーと米山セミナーが開催され、各クラブ次期財団委員長、次期米山委員長が出席いたしました。

ロータリー財団セミナーは、遠藤正之次期地区ロータリー財団委員長からロータリー財団の現況、各次期地区委員長から国際親善奨学金、GSEプログラム、補助金、財団学友会について説明がありました。

米山セミナーは、伊藤長英（財）ロータリー米山記念奨学会常務理事から米山記念奨学会の現況、地区米山記念奨学委員長から米山記念奨学会寄付、次期地区委員長から次年度の米山、米山学友会、について説明がありました。

米山セミナーの最後に米山奨学生ドイツキムダキュル君から奨学金に対するお礼と、涙での感謝の話があり会場内の会員に感動を与えておりました。

その後、米山奨学生を含め懇親会があり、歓談いたしました。



## 第2日目（9：30-12：40）

2日目は会長エレクトに対して、地区研修リーダーの講演がありました。

伊藤長英地区研修リーダー、遠藤正之次期地区研修リーダーから地区リーダーシップ・プラン等について説明がありました。

講演後、グループ別討論会にはいり、5テーマで5グループが討論を行いました。

「クラブ管理運営について」「奉仕プロジェクトについて」「会員増強について」「ロータリー財団について」「クラブ広報について」グループ別討論会の報告後、丸山ガバナー・エレクトから研修セミナーの所感、最後に塚原ガバナーの講評で研修セミナーを閉会いたしました。

2006-2007年度

# 地区協議会の開催

**日 時**：4月9日  
**場 所**：ロイトン札幌（札幌市中央区北1条西11丁目）  
**ホストクラブ**：札幌幌南RC

次期地区幹事  
齋藤 康嗣（札幌真駒内RC）

2006-2007年度地区協議会が下記の内容で開催されました。

- 出席者**：塚原ガバナー、丸山ガバナー・エレクト、酒井ガバナー・ノミニエ、伊藤長英地区研修リーダー（PG）、遠藤正之次期地区研修リーダー（PG）、竹山涼一元RI理事、富原薫PG、石垣博美PG、森本正夫PG、岩城秀晴PG、小林博PG、佐藤秀雄PG、遠藤秀雄PG、次期ガバナー補佐、次期地区役員
- 73クラブの会長エレクト、次期幹事、次期クラブ奉仕委員長、次期職業奉仕委員長、次期社会奉仕委員長、次期国際奉仕委員長、次期新世代委員長、ホストクラブ役員

塚原ガバナーの点鐘と海野ホストクラブ会長の歓迎の言葉で、地区協議会が開会しました。

塚原ガバナーの挨拶、竹山元RI理事の挨拶の後、丸山ガバナー・エレクトの講演があり、RIの方針とテーマ「率先しよう」、地区の目標5点の内容説明がありました。

地区研修リーダーの講演は伊藤長英地区研修リーダー、遠藤正之次期地区研修リーダーからロータリークラブにおける指導力、会員増強等の説明がありました。

午後からは、7分科会（会長部門、幹事部門、クラブ奉仕部門、職業奉仕部門、社会奉仕部門、国際奉仕部門、新世代部門）に分れて説明、討議が行われました。

分科会の報告後、塚原ガバナーの所感、丸山ガバナー・エレクトの謝辞、田中ホストクラブ実行委員長の言葉で閉会しました。

引き続き、懇親会が同じ会場で行われ、歓談があり地区協議会の締めとなりました。







## ローターアクトセミナー開催報告

ローターアクト委員会

委員長 柳 孝 一 (札幌南RC)

国際ロータリーは3月13日を含む一週間を「世界ローターアクト週間」として定め、ローターアクターとロータリアンとが合同で活動する事を奨励しています。

我々ローターアクト委員会では、「ローターアクト週間」にちなみ、アクトとロータリアンが同じテーブルで、同一のテーマでテーブルディスカッションをメインプログラムに「ローターアクトセミナー」を企画し、3月18日(土)「かでの2・7」で開催しました。

ローターアクトの地区行事には、地区協議会(2005年11月26日)、地区大会(2006年6月17日)、海外研修(2006年1月21～25日)の公式行事の他2500地区とのローターアクト北海道交流会(2005年11月12、13日)、ローターアクト全国研修会(2006年2月18、19日)ほか、函館大学RAC35周年と温泉交流会(2006年2月11日)等々、クラブを超え集まる会合が多々ありますので、セミナーがちゃんと開かれるくらいの参加者が集まるかどうか不安でしたが、ローターアクターは2500地区の3名を含め32名。RCは31名。計63名の参加をしていただきました。

前記のように、会合が多いこともあり、セミナーの登録料は無料で開催しました。開催場所を会場費の安い「かでの2・7」に設定し、特別な看板等も用意せず、ネームプレートやプログラムはパソコンから出力して対応しました。

手作りでのセミナー、中身だけはと基調講演を地区新世代委員会カウンセラーの伊藤長英パストガバナーにお願いいたしました。ご自身のアクトとの関わりをガバナー前から遡って、お話いただき、また幼少時代から、学生時代、そして親になってから、ガバナーを経て現在まで、エピソードを織り交ぜながら、講演いただきました。

その後、ロータリアン、ローターアクトが混在したテーブルディスカッションを7グループに分かれ、「5万円のできる奉仕活動」「画期的な会員増強」「ロータリークラブとローターアクトクラブをつなぐ標語」の3つのテーマで約1時間30分の時間を使い活発に行われました。

ローターアクトを提唱していないクラブのロータリアンにとっては、ローターアクトの存在は新鮮だったようです(アクトも同様でした)。

各グループ制限時間まで、ディスカッションが繰り広げられたことは、決してテーマがまとまらなかったわけではなく、白熱した結果だと良い方に理解しています。

休憩後、各グループの代表者による報告が行われました。代表者はグループ内の意見をまとめるのは、大変なようでしたが、思考をこらし、行われました。

最後に地区新世代委員会の細川好弘委員長に講評をしていただき、初めての試みである「ローターアクトセミナー」を無事終了しました。その後の懇親会もかなり混雑しましたが、心からリラックスし、いろいろな意味でうち解けた懇親会でした。

ホストを持たず、委員会だけで運営したセミナーは、準備時間もないうえ、過去の実績もない、初めてのイベントで、手探りで開催されましたが、無事終了できた事が幸せと感じこの原稿を書いています。

他の予定を断り、基調講演をしていただいた伊藤パストガバナーをはじめ参加いただいたロータリアン、ローターアクターの皆さんに感謝いたします。



## 第16回

# JGFR北海道大会

### [実施要項]

- 開催日時**：平成18年6月19日（月） 雨天決行  
**大会会場**：苫小牧カントリー倶楽部 ブルックスコース（設計：川田太三・事業主体：JAL）  
（バッグ送付先）〒059-1365 苫小牧市植苗437番地 TEL 0144-58-3355
- 参加資格**：全国のロータリアン並びに配偶者  
特別ゲストとして家族、友人のご参加を歓迎いたします。
- 競技方法**：18ホールストロークプレイ（新ペリア方式）  
\*スタート時間及び組合せ等は当競技実行委員会により決定いたしますが、ご希望の組合せ等がございましたらお知らせ下さい。後日、組合せ及びその他競技細目などは参加者各位様にご送付いたします。
- 参加登録費**：登録費は30,000円（本大会ゴルフプレイ代金を含む、お一人様料金）  
ご夫婦でご参加される方はお二人で55,000円となります。  
ゴルフをされない方の懇親会参加費は7,000円となります。  
\*参加登録費の内訳は、ゴルフプレイ代金（本大会）・表彰式・懇親会費・賞品記念品・通信費及び名簿・案内書の作成費用・印刷代となります。  
よって、宿泊・交通費等は含まれておりません。参加登録費は参加お申込みと同時に下記口座までお振込みください。5月10日までのご入金を確認されない場合は、正式な受付と致しませんのでご了承ください。

振込口座／北洋銀行 光星支店（店番036）  
普通預金 0590480  
JGFR北海道大会事務局

\*振込者名は必ず参加申込者名と同一の個人名にてお願いします。

\*振込手数料は参加者負担となります。

**参加登録費に含まれないもの**：宿泊・交通費、飲食費並びに個人的諸費用は参加者各自のご負担となります。

**募集人員**：120名（先着順にて締め切ります。）

\*定員後の参加お申込者には事務局よりご連絡いたしますが、その他におかれましては基本的にはご連絡致しませんのでご了承下さい。

### お申込み先・お問い合わせ

## 株式会社 JALセールス北海道 第1営業部第1GRP

※4月1日より社名がJALトラベル北海道からJALセールス北海道に変わりました。

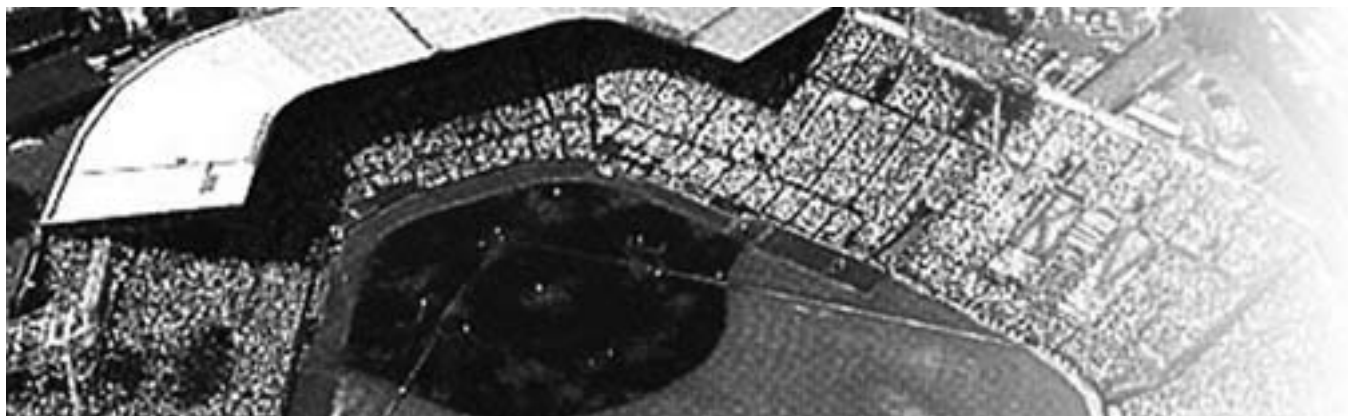
### 「JGFR北海道大会」

担当：前田 和彦／森 ちえみ／佐藤 起子／瀬戸 軍平

TEL：011-200-2510／FAX：011-200-2529

営業時間09：00～17：30（月～金）土・日・祝日は休業

申込締切日 平成18年5月10日（水）必着分まで



2006-2007

# 国際ロータリー第2510地区 親睦野球大会に参加しよう!!

野球を通じて親睦の輪を広げよう。

## 第25回全国ロータリークラブ甲子園親睦野球大会 出場決定戦

開催日程 平成18年9月1日（金）前夜祭  
平成18年9月2日（土）試合日  
開催場所 新ひだか町静内古川町1丁目1番1号  
古川公園 野球場  
ホストクラブ 静内ロータリークラブ

詳細については、静内ロータリークラブまでご連絡をお願いいたします。

新ひだか町静内吉野町3丁目1番1号 静内ウェリントンホテル内  
TEL 0146-43-2481 FAX 0146-43-2495

## 新入会員の ご紹介

（敬称略）



伊藤 保 夫

小樽RC  
平成18年3月7日入会



山木 繁 男

芦別RC  
平成18年3月9日入会



高田 悟

岩見沢RC  
平成18年3月17日入会

**ご協力に感謝申し上げます**

**ロータリー  
財団への  
ご協力に感謝  
申し上げます**

**マルチプル・ポール・ハリス・フェロー**

中堀	村内	達晴	也人	会	1回	(札幌)	幌南	RC	3月17日
堀荒	内田	一正	正幸	会	1回	(小樽)	樽南	RC	2月20日
加相	藤馬	正哲	也幸	会	1回	(小樽)	樽南	RC	2月20日
岡新	崎倉	芳吉	明晴	会	1回	(小樽)	樽南	RC	2月20日
谷喜	川多	清皓	郎皓	会	3回	(余市)	市南	RC	3月24日
				会	1回	(千歳)	歳南	RC	3月31日

**ポール・ハリス・フェロー**

田本	中間	利男	会		(札幌大通公園)	園南	RC	3月31日
板中	垣嶋	彰明	会		(小樽)	樽南	RC	2月20日
水小	上原	恒俊	会		(小樽)	樽南	RC	2月20日
大倉	坂直	一介	会		(小樽)	樽南	RC	2月20日
大伊	野崎	直福	会		(由仁)	仁南	RC	3月24日
野坂	下賢	均二	会		(函館セントラル)	ラル南	RC	2月6日
坂上	林嘉	和	会		(函館セントラル)	ラル南	RC	2月6日
			会		(函館セントラル)	ラル南	RC	2月6日
			会		(函館セントラル)	ラル南	RC	2月6日

**米山記念  
奨学会への  
ご協力に感謝  
申し上げます**

**米山功労者**

田松	中本	良脩	一三	会	3回	(赤平)	平南	RC	3月31日
中村	薄浩	達志	也志	会	5回	(札幌)	幌南	RC	3月17日
高山	中山	善夫	美善	会	1回	(札幌)	幌南	RC	3月17日
中山	名正	善夫	美善	会	1回	(札幌)	幌南	RC	3月17日
中山	原善	久孝	章孝	会	6回	(札幌はまなす)	す南	RC	3月31日
中木	下林	義昌	志章	会	4回	(札幌幌南)	南南	RC	3月7日
小佐	藤源	五郎	之廣	会	1回	(札幌真駒内)	内南	RC	3月16日
徳清	水本	敏裕	治士	会	1回	(札幌幌南)	南南	RC	3月8日
藤増	本本	裕治	士	会	6回	(札幌幌南)	南南	RC	3月8日
清	藤	堯	士	会	2回	(札幌幌南)	南南	RC	3月8日
				会	1回	(札幌幌南)	南南	RC	3月8日
				会	2回	(新札幌)	幌南	RC	3月31日
				会	1回	(千歳)	歳南	RC	3月31日
				会	1回	(静内)	内南	RC	3月31日
				会	2回	(函館五稜郭)	郭南	RC	3月24日

**米山功労クラブ**

札幌	幌南	RC	22回	3月17日
函館	五稜郭	RC	12回	3月24日

## 例会変更について・文庫通信

### 例会の変更について

- 美 唄RC：5月4日(木) 休会(法定休日のため)  
5月11日(木) 第3グループIM  
5月18日(木) 家族同伴観桜例会 18:30～  
場所：美唄ホテルスエヒロ  
5月25日(木) 休会(創立記念のため)
- 江 別RC：5月4日(木) 休会(法定休日のため)  
5月11日(木) 休会(IMの振替)
- 岩 見 沢 RC：5月12日(金) は5月11日(木) IMに変更 点鐘15:00  
場所：美唄ホテルスエヒロ
- 岩 見 沢 東RC：5月16日(火) 休会(定款第5条第1節により)
- 千歳セントラルRC：5月9日(火) 移動例会「清掃奉仕」  
5月16日(火) 移動夜間例会 18:30～  
場所：千歳の湯「せんさいのゆ」  
5月30日(火) 移動例会「清掃奉仕」
- 苫 小 牧 北RC：5月2日(火) 休会(定款第5条第1節により)
- 小 樽 南RC：5月5日(金) 休会(法定休日のため)
- 白 老RC：5月2日(火) 休会(定款第5条第1節により)  
5月9日(火) 観桜会 18:00～  
場所：白老八幡神社(白老町本町1-1-11)

## 文庫通信 223号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### ロータリー活動から

- ◎「震度7 それでもわが大地を愛す」  
D.2560 2005 48p  
(新潟県中越大地震災復興支援活動の記録)  
[申込先：ロータリー文庫]
- ◎「家庭奉仕実践の手引き 第1版」  
D.2510 2005 16p  
[申込先：和田壬三 FAX(011)271-4336]
- ◎「育ちゆく新世代と共に米作り」  
東京武蔵府中R.C. 2005 52p  
(米作り体験学習実施報告書)  
[申込先：ロータリー文庫]
- ◎「何故カンボジアに小学校を建設したか」  
D.2610富山第2分区 2005 113p  
[申込先：ロータリー文庫(コピー)]

- ◎「たった2滴のワクチンが命を救う」  
前田正一郎 2005 7p  
(全日本RYLA大会報告書)  
[申込先：ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ポリオ撲滅募金活動報告書」  
D.2650 2005 35p  
[申込先：ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「RI第3ゾーン水資源・健康・飢餓救済セミナー報告」  
近藤真道 2005 2p D.2660月信  
[申込先：ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「識字率向上委員会報告書<<活動記録>>」  
D.2830 2005 26p  
[申込先：ロータリー文庫(コピー)]

**ロータリー  
文庫**

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

国際ロータリー為替レート 2006年5月 米貨1ドル=118円

**地区カレンダー(5月・6月)**

5月	
1(月)	
2(火)	
3(水)	憲法記念日
4(木)	国民の休日
5(金)	こどもの日
6(土)	
7(日)	
8(月)	ロータリーの友委員会新旧引き継ぎ(東京)
9(火)	
10(水)	
11(木)	第3グループIM(美唄)
12(金)	第12回ロータリー青少年交換研修会(長崎)
13(土)	第12回ロータリー青少年交換研修会(長崎)
14(日)	第1グループIM(深川)
15(月)	札幌北RC創立35周年記念式典(札幌)
16(火)	
17(水)	
18(木)	
19(金)	
20(土)	
21(日)	
22(月)	
23(火)	
24(水)	
25(木)	
26(金)	
27(土)	余市RC創立45周年記念式典(余市)
28(日)	
29(月)	
30(火)	
31(水)	

6月 ロータリー親睦活動月間	
1(木)	
2(金)	
3(土)	国際親善奨学生選考試験(札幌)
4(日)	
5(月)	札幌南RC創立50周年記念式典(札幌)
6(火)	
7(水)	
8(木)	
9(金)	
10(土)	
11(日)	国際大会(マルメ・コペンハーゲン)
12(月)	国際大会(マルメ・コペンハーゲン)
13(火)	国際大会(マルメ・コペンハーゲン)
14(水)	国際大会(マルメ・コペンハーゲン)
15(木)	
16(金)	
17(土)	ローターアクト地区年次大会(札幌) インターアクト地区年次大会(札幌)
18(日)	
19(月)	第16回JGFR北海道大会(苫小牧)
20(火)	
21(水)	
22(木)	
23(金)	
24(土)	新旧地区委員長・ガバナー補佐会議(札幌)
25(日)	
26(月)	
27(火)	
28(水)	
29(木)	
30(金)	

# 出席報告

## 3月出席率・会員増減数

クラブ数	73 クラブ
期首会員数	2,986 人
当月未会員数(女性)	3,039 人(100人)
当月平均出席率	82.63%

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			05.7.1	06.3.31	増減	内女性	
1	深 川	3	38	38	0	2	84.89
	羽 幌	4	49	45	-4	1	80.06
	妹 背 牛	4	10	10	0	0	80.00
	小 平	4	13	13	0	0	76.92
	留 萌	4	49	48	-1	0	93.90
	小 計		159	154	-5	3	83.15
	2	赤 平	3	34	35	1	2
芦 別		4	48	47	-1	0	88.37
砂 川		5	50	53	3	0	93.68
滝 川		4	106	104	-2	1	73.00
小 計			238	239	1	3	84.71
3	美 唄	4	41	41	0	0	89.28
	江 別	5	36	38	2	1	79.45
	江 別 西	2	35	35	0	3	94.28
	岩 見 沢	4	95	93	-2	0	87.42
	岩 見 沢 東	3	35	36	1	4	88.90
	栗 沢	5	24	23	-1	1	92.39
	栗 山	3	26	32	6	2	88.43
	当 別	3	38	35	-3	1	70.37
	小 計		330	333	3	12	86.32
4	札 幌	4	123	132	9	0	98.78
	札幌あけぼの	5	16	16	0	1	100.00
	札幌はまなす	3	23	25	2	4	76.39
	札 幌 北	3	43	41	-2	5	89.74
	札幌モーニング	4	53	53	0	0	70.59
	札 幌 西	3	72	73	1	3	91.14
	札 幌 西 北	3	48	49	1	2	94.31
	札 幌 手 稲	4	41	40	-1	1	100.00
	小 計		419	429	10	16	90.12
5	札 幌 東	4	121	118	-3	0	97.93
	札 幌 清 田	2	28	28	0	7	100.00
	札 幌 幌 南	4	70	68	-2	0	100.00
	札幌真駒内	4	46	44	-2	3	92.97
	札 幌 南	3	89	90	1	0	92.92
	札幌大通公園	5	19	19	0	4	76.31
	札幌セントラル	3	17	17	0	6	72.00
	新 札 幌	5	32	34	2	2	95.31
小 計		422	418	-4	22	90.93	

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			05.7.1	06.3.31	増減	内女性	
6	岩 内	5	28	30	2	0	67.69
	倶 知 安	4	50	50	0	3	50.50
	小 樽	3	64	72	8	1	83.58
	小 樽 南	4	82	81	-1	0	85.07
	小 樽 銭 函	5	25	25	0	3	88.00
	蘭 越	3	11	11	0	0	72.72
	余 市	5	44	44	0	4	63.10
	小 計		304	313	9	11	72.95
7	千 歳	4	61	64	3	4	85.10
	千歳セントラル	3	27	28	1	0	86.90
	恵 庭	4	49	49	0	0	80.43
	北 広 島	3	17	18	1	2	85.19
	長 沼	4	18	18	0	3	76.39
	由 仁	4	13	13	0	0	92.31
	小 計		185	190	5	9	84.39
8	え り も	5	23	23	0	0	82.61
	三 石	4	16	18	2	1	97.20
	様 似	3	18	18	0	1	67.59
	静 内	5	66	76	10	0	70.47
	浦 河	3	33	35	2	1	87.62
小 計		156	170	14	3	81.10	
9	伊 達	3	55	60	5	0	80.00
	室 蘭	4	50	49	-1	0	69.90
	室 蘭 東	4	43	47	4	0	84.80
	室 蘭 北	3	37	38	1	2	90.35
	登 別	5	36	35	-1	2	82.86
	洞 爺 湖	5	9	9	0	0	91.10
	小 計		230	238	8	4	83.17
10	函 館	4	91	89	-2	0	80.23
	函 館 亀 田	3	43	45	2	1	78.52
	森	4	42	41	-1	0	78.50
	七 飯	3	20	20	0	0	65.00
	長 万 部	4	10	8	-2	0	65.60
	函館セントラル	3	0	29	29	2	79.31
小 計		206	232	26	3	74.53	
11	江 差	4	17	17	0	0	82.50
	函館五稜郭	4	63	65	2	0	90.35
	函 館 東	3	43	37	-6	4	80.34
	函 館 北	4	32	32	0	0	77.35
	上 磯	4	26	22	-4	2	55.40
松 前	5	9	9	0	1	70.00	
小 計		190	182	-8	7	75.99	
12	白 老	3	23	20	-3	0	77.00
	苫 小 牧	4	56	55	-1	1	68.84
	苫 小 牧 東	4	31	29	-2	3	84.82
	苫 小 牧 北	3	37	37	0	3	82.86
	小 計		147	141	-6	7	78.38
合 計		2,986	3,039	53	100	82.63	

**SERVICE Above Self**

